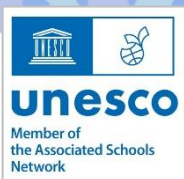




M.M.Honcho Newsletter

【4月号】令和6年4月8日発行



新年度を迎えて

校長 小正 和彦

新しい年度がスタートしました。本年度も一年間よろしくお願いいたします。

去る3月19日(火)、第6回卒業証書授与式が行われました。開校とともに新1年生として入学した子どもたち、途中転入により仲間入りした子どもたちが、第6期卒業生として立派に巣立っていきました。ご縁があり校長として6年間をともに過ごすことができ、一人一人の成長が本校の学校創りそのものであったと改めて想う時間になりました。私からの式辞として、本校で多くの方々との関わりの中で培った力が、これからの自分を育て、そしてよりよい社会創りへと生かされていくことへ期待し、エールを送らせていただきました。在校生を代表して参加した5年生の姿もとても素晴らしく、しっかりとバトンを受け取ろう、繋ごうという気持ちが表れたとても清々しい卒業式となりました。

卒業式に先立って、全校児童が校庭に集まり行われた「卒業生を送る会」も、在校生からのこれまでの感謝とお祝いの気持ちが溢れた素敵な会になりました。卒業生代表からのメッセージを受けて、5年生の在校生代表から、これまでの感謝と、卒業生から引き継いでさらに学校をよりよくしていくという決意が表れたとても素晴らしいメ

ッセージがありました。この卒業生が中心になり作り上げた校歌「いろとりどりの未来」を全員で歌う様子に、卒業生のみならず、5年生はじめ全校児童がひとつの方向性を共有できていることを感じ、とても嬉しく思いました。

そして4月8日(月)には新入生を迎え、新年度がスタートしました。職員は、新たに8名が着任いたしました。新たなメンバーを加え、今年度も職員一同力を合わせて、子どもたちとともに豊かな教育活動に取り組んで参ります。

本校はこの4月で開校7年目に入りました。開校当初の予定でした10年間での本町小学校との再統合はなくなり、その後の学校の在り方が市役所で検討されている一方、本年度からは「グローバルモデル校・メタバーススクール」としての指定を受け、ESD/SDGsの推進を一層加速することになりました。これまで同様にみなとみらいの様々な企業、施設、行政機関や地域関係者の皆さまとの連携、さらに本年1月に連携協定を結んだモンゴル・ウランバートル第23学校との協働学習やユネスコスクールネットワークの活用と、ますます充実した一年間になるかと思えます。一人一人の子どもたちの成長がとても楽しみです。引き続き、本年度もよろしくお願い申し上げます。

《専任より》

家庭と連携して、健やかな成長を！



新しい年度がスタートします。子どもたちは、新しいクラスになり、気持ちも新たに頑張ろうとする思いと、不安が入り混じっていることでしょう。子どもたちの健やかな成長には、家庭と学校が協力してサポートしていくことが、必要不可欠です。連携をとりながら、お子様が安心して楽しく学校生活を送れるよう、担任や児童支援専任、養護教諭などに気軽にご相談ください。

児童支援専任 赤津 淳子